

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 1 - 11
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	津波復興拠点整備事業（鶴住居地区）駐車場整備事業
全体事業費	62,493千円（49,994千円）
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 鶴住居駅前地区で実施する津波復興拠点整備事業により整備されるメモリアルパーク並びにその効果促進事業である津波伝承施設（仮称）、観光交流施設の利用者は主に車で来場するため、これらの施設に隣接する津波復興拠点整備事業用地に駐車場を整備する。 駐車場を整備することで、メモリアルパークの利便性が大きく向上し、その結果、より多くの鶴住居地区への来訪者を確保し復興地域づくりを加速させることができる。</p> <p>■【事業概要】</p> <p>1 施設概要</p> <p>①施設名称 駐車場</p> <p>②整備箇所 釜石市鶴住居町第16地割地内</p> <p>③構造 アスファルト舗装</p> <p>④面積 約6,000㎡</p> <p>⑤駐車台数(予定) 約95台（普通車87台、大型車8台） ※メモリアルパーク本体及び関連施設の設計に合わせ、必要台数を精査し、駐車台数を変更する予定あり</p> <p>2 業務内容</p> <p>①設計費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計 3,423千円 ※使途内訳申請額3,530千円（差金107千円） ・実施設計 8,160千円 ⇒8,160千円-107千円=8,053千円（今回要望額） <p>②工事費 50,910千円 ※ただし、実施設計により、工事費は変更の予定あり</p> <p>◇全体事業費 62,493千円</p> <p>3 事業実施期間</p> <p>基本設計：平成29年4月1日～平成29年7月31日 実施設計：平成29年11月1日～平成29年12月31日 整備工事：平成30年1月1日～平成30年12月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第20及び参考様式第23の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 10 - 15
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	被災市街地住所・住居表示等整備事業
全体事業費	72,374千円 (57,899千円)
<p>【基幹事業との関連性】 都市再生土地区画整理事業（被災市街地復興土地区画整理事業）（片岸地区、鶴住居地区、嬉石松原地区、平田地区）（D-17-10、11、12、13）及び津波復興拠点整備事業（東部地区）（D-15-2）の実施に伴い、新たに形成される町界及び街区形状に合わせ、住所を示す住居表示を付番するため、新住所付番確定図、新旧対照案内図等の図面の作成及び街区表示板、住居表示板の設置等、住居表示変更業務及び変更に伴う住民情報システムの改修を実施し、事業区域内地権者の住民票の異動等の各種手続きに遅滞なく対応するものです。</p> <p>【業務概要】</p> <p>1 事業名称 被災市街地住所・住居表示等整備事業</p> <p>2 委託業務内容</p> <p>(1) 調査設計業務 基本街区図作成、現地調査図作成、現地調査、現地追録調査、新住所付番確定図作成、住居表示台帳作成、新旧対象案内図作成、住居番号表示板作成、街区表示板取付箇所調査、街区表示板作成・取付</p> <p>(2) 住民情報システム改修等 各種管理システムの修正（住民記録、年金他）、行政区画変更に関する修正及び通知作成</p> <p>3 業務場所 片岸地区(22.7ha)、鶴住居地区(49.2ha)、東部地区(11.6ha)、嬉石松原地区(12.9ha)、平田地区(22.7ha)</p> <p>4 事業費 今回申請額 72,374千円 (片岸地区10,919千円、鶴住居地区21,968千円、東部地区10,552千円、嬉石松原地区9,548千円、平田地区10,736千円、住民情報システム改修等8,651千円)</p> <p>5 業務期間 平成29年10月16日～平成31年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。